



データベースに接続出来ません。設定ファイルを確認して下さい。

のエラーメッセージが表記される場合、下記を確認して下さい。



## 産廃ソフトが起動しない時の対処法について

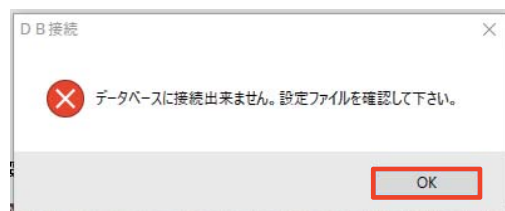
「データベースに接続出来ません。設定ファイルを確認して下さい」と表示されてソフトが使えない。

全てのクライアントパソコン（子機）が使えない場合のみの対処です。

1台のクライアントパソコン（子機）のみ起動しない場合は別の問題が考えられます。

下記処理をメインパソコン（親機）で行ってください。

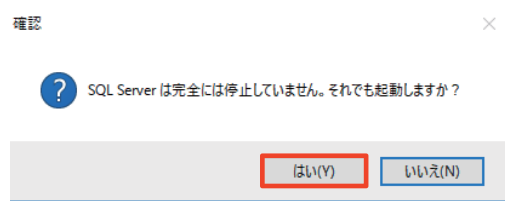
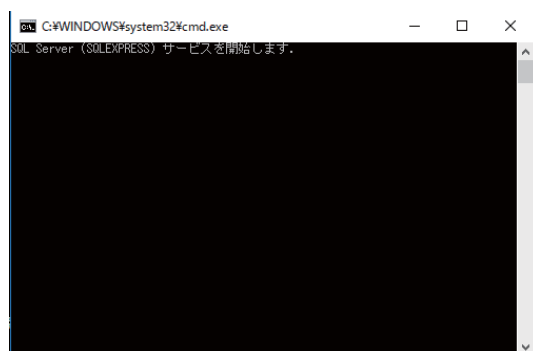
1. エラーメッセージの中のOKをクリックしてください。
2. データベース管理ツールが自動的に開いてきます。



3. 「コマンド」タブの「SQL Server」をクリックしてください。

黒いウィンドウが表示されますが自動的に閉じられます。

「SQL Serverは完全に停止していません。それでも起動しますか？」と出た場合は「はい」で進めてください。



4. 産廃ソフトを起動してください。



## データベース管理ツールの再起動



「サーバー（データベースを格納しているパソコン）」から処理を行って下さい。

「データベース管理ツール」→「右クリック」→「管理者として実行」→「再起動」を行う。



## 電源の確認

「サーバー（データベースを格納しているパソコン）」・「ルーター」・「HUB」の確認。  
「モニター画面」・「パソコンの電源ランプ」が付いているか確認下さい。



モニター画面



パソコンの電源



ルーター



HUB



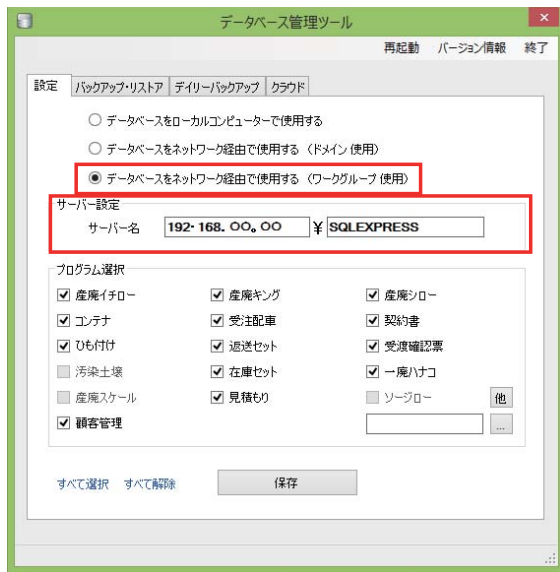
## ネットワークの確認

「LAN ケーブル」がパソコンと HUB に繋がっているか、壊れていないか確認下さい。





## サーバー名 IP アドレス又はコンピュータ名の確認



「データベース管理ツール」→「設定」→「データベースをネットワーク経由で使用する（ワークグループ使用）」にチェックが入っているか確認。

IP アドレス又はコンピュータ名の入力ミスがあるので再入力します。

ドット「.」が「、」や「・」違う記号になっている。スペース、エンターが入っている可能性があります。

お客様名：

お客様の IP アドレスまたは PC 名

サーバー名

¥



## パソコンの状態を確認

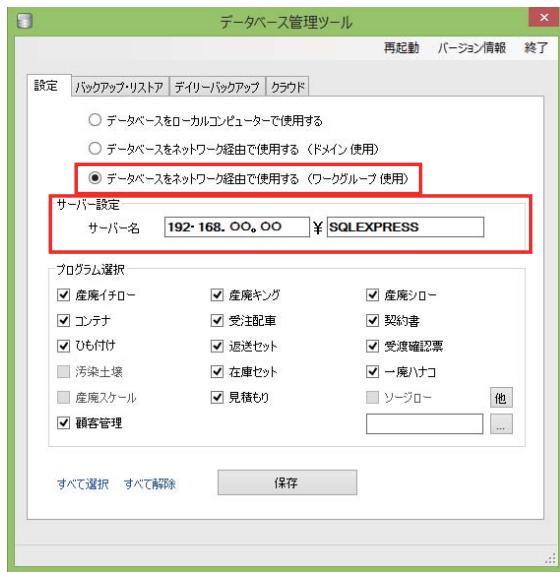
パソコンがスリープ状態になっていないかの確認を行います。

「コントロールパネル」→「電源オプション」→「コンピュータがスリープ状態になる時間を変更」→「適用しない」に設定し「変更の保存」





## サーバー名 IP アドレス又はコンピュータ名の確認



「データベース管理ツール」→「設定」→「データベースをネットワーク経由で使用する（ワークグループ使用）」にチェックが入っているか確認。

IP アドレス又はコンピュータ名の入力ミスがあるので再入力します。

ドット「.」が「、」や「・」違う記号になっている。スペース、エンターが入っている可能性があります。

お客様名：

お客様の IP アドレスまたは PC 名

サーバー名

¥



## パソコンの状態を確認

パソコンがスリープ状態になっていないかの確認を行います。

「コントロールパネル」→「電源オプション」→「コンピュータがスリープ状態になる時間を変更」→「適用しない」に設定し「変更の保存」



上記の方法を試してもエラーが発生する場合はサポートセンターまでご連絡下さいませ。  
サポートセンター TEL. 073-433-6233